

第18期 (2022年度) メンバー募集のご案内

これからの経営監査を考える会

—内部監査部長の視点からリスクマネジメントの確立と内部統制の整備、運用ノウハウをメンバー相互に交流—

開催にあたって

内部監査部門は、内部統制やリスク・マネジメントに係る問題点を洗い出し、その有効性評価に基づく改善提案を通して戦略目標の達成を図り、企業価値の向上に貢献して企業の成長に資する役割を担っています。企業活動がネットワーク化する中で内部監査部門もまた、内部統制やリスク・マネジメントに対応して改善提案能力を高め、その役割を達成するように求められています。監査部門長は優れた内部監査人を育成し、内部監査の品質を高めることにより、期待に応えてゆく必要があります。本会では、『企業の成長に資する内部監査の役割』を目標に、監査部門長のための課題解決の場としてメンバー相互の交流を通じて、各社の課題解決につながる知恵とアイデアを共有し、実践に繋げていきます。当期開催にあたり、上述活動趣旨に賛同いただける熱意ある方々の参加を心からお待ち申し上げます。

期間

2022年8月～2023年6月
(全11回の年間スケジュール)

運営方法

「オンライン配信」(Zoom)

※現在の状況を鑑み、原則オンラインでの開催といたします。

(今後コロナが収束した際には、開催方法を変更させていただく場合もございます。)

参加対象

各社の内部監査部門の責任者およびマネジャー

※内部監査部門の実務経験期間は問いません。

※原則として例会には主登録者にご参加頂きますが、テーマや内容によって代理参加も可能です。

第1回例会 2022年8月25日(木) 基調講演

コーポレートガバナンスと内部監査 ～攻めと守りの両面から

青山学院大学大学院 教授 蟹江 章氏



内部監査には経営業務活動の事後的な検証と企業の成長戦略に即したアドバイザー的機能という二面性が求められるように思われます。こうした点について内部監査の現状を分析しつつ将来展望について考えてみたいと思います。

ご略歴

愛知大学法経学部卒業、同大学大学院経営学研究科修士課程修了、大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。弘前大学人文学部講師・助教授、北海道大学経済学部助教授、同大学大学院経済学研究科助教授・教授などを経て、2020年4月より現職。博士(経営学)。放送大学客員教授。日本学術会議連携会員。

メンバー発表

損保ジャパンのカルチャー監査の取組み 損害保険ジャパン株式会社 内部監査部長 杉原 英之氏

第2回例会 2022年9月26日(月) ゲスト講演

海外子会社管理にともなう経営リスクと監査部門の役割

山下総合法律事務所 弁護士 山下 聖志氏



ご略歴

東京大学法学部卒。2002年弁護士登録、2005年より大手証券会社法務部門に出向。2010年米国ミシガン大学ロースクール修士課程修了。2011年米国ニューヨーク州弁護士登録。2016年山下総合法律事務所設立。国内外のM&A・投資案件、国際商取引、国内外の不祥事・紛争処理対応、会社法・金融商品取引法、コーポレートガバナンス、労働法務、その他企業法務一般を扱う。【主著】「海外子会社・海外委託先が関わる取引とトラブル防止策」BUSINESS LAW JOURNAL 2019年7月号、「海外子会社のリスクマネジメントの着眼点～贈収賄・カルテルを題材に～」(会社法務A2Z 2015年9月)、「社外取締役の義務付け・要件の見直し」(ビジネス法務2012年3月) ほか多数。

第3回例会 2022年10月27日(木) ゲスト講演

サステナブル経営とコーポレートガバナンスの進化

東京都立大学 大学院 経営学研究科 教授 松田 千恵子氏



ご略歴

株式会社日本長期信用銀行にて国際審査、海外営業等を担当後、ムーディーズジャパン株式会社格付けアナリストを経て、株式会社コーポレートディレクション、ブーズ・アレン・アンド・ハミルトン株式会社でパートナーを務める。企業経営と資本市場にかかわる実務、研究及び教育に注力している。「成功するグローバルM&A」(中央経済社)、「ESG経営を強くするコーポレートガバナンスの実践」(日経BP社)、「サステナブル経営とコーポレートガバナンスの進化」(日経BP社) 他、著書・論文多数。

第4回例会 2022年11月17日(木) ゲスト講演

経営に資する内部監査の機能 藤井範彰公認会計士事務所 公認会計士・公認内部監査人 米国公認会計士(現在inactive) 藤井 範彰氏

第5回～第11回については、以下テーマ(例示)ほか、メンバーからのご要望に沿って決定します。

<p>第5回例会 2022年12月22日(木)</p>	<p>I. 内部統制・監査を巡る関連テーマ、トピックス (1)企業価値向上とESG、SDGsなど非財務活動の推進 (2)サイバーセキュリティ管理と内部監査の機能 (3)コーポレートガバナンスコードに関連した実務の影響について (4)監査等委員会、監査委員会、監査役会の各々の設置会社の内部監査のあり方</p> <p>II. 内部監査部門の運営 (1)監査手法・マニュアル・ツールの活用 (2)監査業務でのIT化事例(RPA、CATT)とモニタリングの高度化 (3)関係他部門(法務部門、内部統制部門、リスクマネジメント委員会等)間の連携 (4)監査役(関係会社監査役を含む)、外部監査人と内部監査部門の連携 (5)内部監査部門の人材育成の在り方 (6)グループ会社のガバナンス強化と内部監査のレベルアップ、親・子会社の連携と役割分担、派遣監査役制度など</p> <p>III. 経営監査業務の推進 (1)経営に資する内部監査の仕組みづくり (2)中期・年度監査計画の策定方法 (3)GRC、ERMによる監査テーマの選定方法と監査手法</p> <p>(4)CSA実施企業の実態運用の事例紹介、内部監査への応用 ～グループ全体のモニタリング機能をいかに強化すべきか～ (5)品質(内部、外部)監査と評価の考え方 (6)継続的モニタリング、アシュアランスの実践 (7)スリーディフェンスのすみわけ、連携による内部統制機能の強化 (8)監査業務のアウトソーシング、コソーシングの展開 (9)往査時のインタビュー内容、具体的質問項目、自己評価シート項目など</p> <p>IV. 経営監査、業務(テーマ)監査の事例紹介 (1)経営戦略展開と連動した攻めの経営監査事例～経営監査が促す企業改革～ (2)コロナ禍に対応した監査態勢や手法について (3)本社スタッフ部門、管理間接部門の監査事例 (4)コンプライアンス監査の効率性と網羅性・効果測定 (5)会計不正と粉飾決算(有価証券報告書)の発見と調査 (6)M&A、合併、アライアンスに係る監査事例 (7)テーマ監査のケーススタディ・品質問題への社内対応と監査の具体的すすめ方</p>
<p>第6回例会 2023年1月26日(木)</p>	
<p>第7回例会 2023年2月9日(木)</p>	
<p>第8回例会 2023年3月23日(木)</p>	
<p>第9回例会 2023年4月27日(木)</p>	
<p>第10回例会 2023年5月11日(木)</p>	
<p>第11回例会 2023年6月22日(木)</p>	

スケジュールは講師都合等により変更する場合がございます。予めご了承ください。

研究協力体制 ※順不同

【運営幹事】※7月1日現在 ※期の途中で、増員するケースもございます。

吹田 光生 氏 キヤノン(株) 経理本部 主席
 浜田 和子 氏 J.フロント リテイリング(株) 取締役 監査委員会委員
 安田 順司 氏 (株)ブリヂストン BSJP内部監査部門長
 野上 清彦 氏 (株)松屋 グループ監査室長

【アドバイザー】

武田 和夫 氏 共立女子大学 ビジネス学部 教授

【研究協力委員】

大山 勝理 氏 キヤノン(株) 元 経営監理室長
 松本茂外志 氏 シンバイオ製薬(株) 社外取締役 日本監査役協会 監査実務相談員、中外製薬(株) 前 常勤監査役、元 監査部長
 吉田 邦雄 氏 経営倫理実践研究センター(BERC) 上席研究員 (株)ポーラ・オルビスホールディングス 前 内部監査室部長
 芹沢 清 氏 (株)共和コーポレーション 取締役 常勤監査等委員 中外製薬(株) 前 監査部長
 西岡 隆 氏 (株)アミューズ 前 経営監査室部長

例会の構成とすすめ方

【事業コード：220062】

- メンバーの最も関心のあるテーマを取り上げるため希望テーマを収集・協議して具体的課題を設定します。
- 定められたテーマについて、メンバー相互による日常実務から得る事例とノウハウの意見交流を行ってまいります。
- 参加メンバーはギブアンドテイクをモットーに主体的な研究活動の成果向に努めていただきます。
- メンバー相互の親睦をはかるため、オンライン親睦会など別途おこないます。

例
示

13:30～15:30

ゲスト講演またはメンバー企業による講演と意見交換
 ①先進企業の内部監査責任者による経営監査のケーススタディ
 ②研究者、公認会計士、コンサルタントによる最新理論・動向の紹介

15:40～17:00

メンバー相互の交流
 ゲスト講演を受けて自社事例を交えた意見交流

■参加費：1名様(税込)

■事務局

一般社団法人 **企業研究会** 担当：鈴木
 〒110-0015 台東区東上野1丁目13-7 ハナブサビル
 TEL:03-5834-3920(代表) E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

正会員	258,500円 (本体価格235,000円)	一般	297,000円 (本体価格270,000円)
-----	----------------------------	----	----------------------------

※分割払いなども承ります。お気軽にご相談ください。

※「正会員」とは、一般社団法人企業研究会に法人会員として登録いただいている企業となります。

■お申込方法

下記ホームページ内の「第18期参加申込フォーム」からお申し込みください。

企業研究会 経営監査 検索

※お試し(体験)参加の方も同じく「第18期参加申込フォーム」からお申し込みください。

■お試し(体験)参加について

第1回例会(8/25)は、入会ご検討中の方に限り、正式申込前にお試し(体験)参加が可能です。
 お試し(体験)参加ご希望の方は、体験参加にチェックしてお申し込みください。
 ※メンバー募集の一環として行っています。それ以外での目的の方はご遠慮ください。(基調講演後のグループディスカッションにもご参加いただける方に限らせて頂きます。)
 ※体験参加後に正式入会頂く場合には参加費は正規料金となります。予めご了承ください。